

Scenery



緑と調和した美しい町並みの花立花

コンパクトシティ〜持続可能な発展を基本コンセプトとする中心市街地の整備



杜の宮



JR福工大前駅の近くには集合住宅も多い。中にはパークシティのように南欧風の外観が目立つ低層マンションも

人がいきいき 未来をつむぐ 挑戦するまち しんぐらう

令和3年度からを計画期間とした第6次新宮町総合計画では「20年後や30年後の社会情勢などを踏まえた準備期間としての方向性」と「引き続き発展性のあるまちづくりに対応した方向性」の二つを掲げています。これらに向けて、住民と行政が一体となり取り組んでいきます。

住民との協力で、 美しい町並みを創出

福岡市に隣接し、鉄道や国道などの交通アクセスが良いことから、新宮町に新たに移り住む人が増え、満ちた新築住宅が次々に開発されてきました。

JR鹿児島本線から西鉄貝塚線にかけての桜山手〜湊坂一帯、立花山の麓に広がる花立花などの開発に続き、新興住宅として発展著しいのは、杜の宮やシンプレット新宮などです。

県道湊一丁目線が通る湊坂では地域住民の不断の努力で、花と緑がいつばいの落ち着いたたたずまいの住環境を形成しています。湊坂は各戸の屋根や壁の色、植栽や道路・歩道まで地区全体の景観を統一。このような努力が認められ、平成9年2月に「第9回福岡県建築住宅文化賞」のまちなみ部門で大

賞を、同年10月「第7回花のまちづくりコンクール」では、最優秀の建設大臣賞をそれぞれ受賞しました。

桜山手では、電線を埋設することで、すっきりとした町並みを実現。花立花でも、電線を埋設し、隣家との境界に扉を設けず、道路から住宅まで数メートルのグリーンのアプローチを設けることにより、良好な町並みを作り出しています。



桜山手



思い出がよみがえる懐かしい町並み

昔の風情を今に伝える町並みも

Old streets



路地に入っただけで、静かなたたずまいに

随所に残る古い町並み

JR新宮中央駅前を中心に、商業施設が立地し新興住宅団地が形成されるなど発展著しい新宮町ですが、古くからの町並みも随所に残っています。

ともすれば、新しいものに目を奪われ、忘れがちになりそうな古い町並みですが、懐かしい郷愁が漂い、心が和まされます。

例えば、江戸時代に築かれた3本の通り沿いに整然と区画され、本町、仲町、裏町の名称が残る新宮区、立花山登山道入口沿いに民家が並ぶ立花口区、原上区や三代区にも落ち着いたたたずまいの町並みが所々に残っています。